

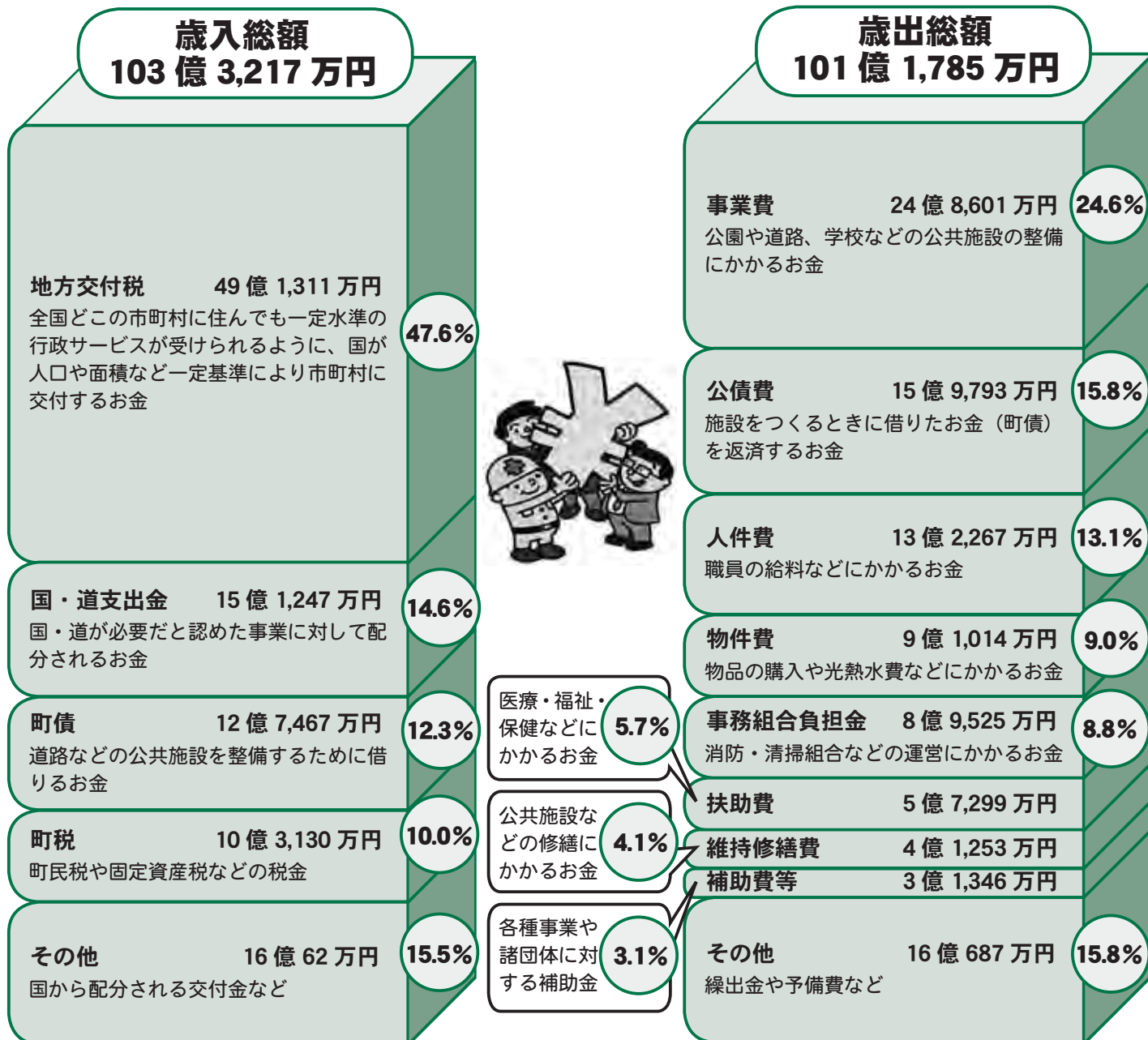
平成24年度びえいの決算状況

平成24年度の決算が認定されました。昨年度はどれくらいの収入があり、どのような目的で支出されたのか決算の概要と財政状況を分かりやすくお知らせします。

一般会計

福祉や教育、道路整備など町の基本的な事業の会計

平成24年度の一般会計決算は、歳入総額（103億3,217万円）から歳出総額（101億1,785万円）を引いた収支が、平成25年度へ繰り越した事業に充てるためのお金4,720万円を除いて、1億6,712万円の黒字となりました。



特別会計

国民健康保険、公共下水道など一般会計と区別して設置する会計



特別会計とは、特定の事業を行う場合、または特定の収入で事業を行う場合に法律や条例に基づき、経理をほかの会計と区別して設置している会計です。決算の概要は下表の通りです。

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	172万円	93万円	79万円
老人保健施設事業	1億 2,974万円	1億 2,950万円	24万円
水力発電事業	3,225万円	3,225万円	0円
白金泉源事業	1,714万円	1,607万円	107万円
公共下水道事業	4億 6,053万円	4億 5,462万円	591万円

企業会計

民間企業のように利用料金などの収入で運営している会計



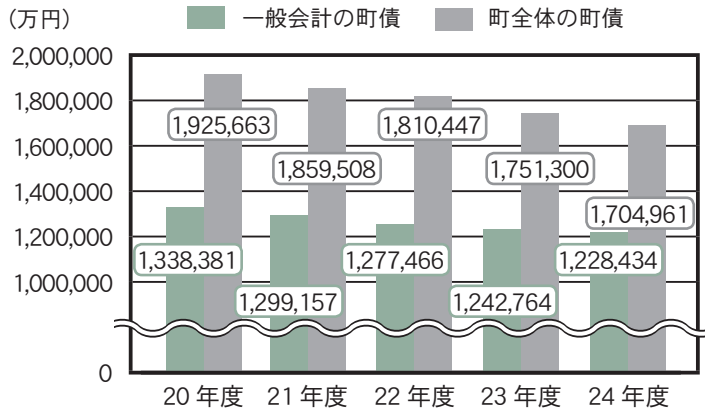
企業会計とは、関係する法律の適用を受け、利用者からの利用料金などによって事業を行う公営企業（美瑛町が経営する企業）が行う会計です。決算の概要は下表の通りです。

会計名		収入	支出	差引
水道事業	収益的収支	2億4,532万円	2億4,295万円	237万円
	資本的収支	5,724万円	1億1,906万円	▲6,182万円
病院事業	収益的収支	11億2,338万円	11億7,002万円	▲4,664万円
	資本的収支	5,680万円	1億5,419万円	▲9,739万円

町債

まちの借金

美瑛町全体の町債は、前年度と比べて4億6,339万円減少しました。また、一般会計の町債は前年度と比べて1億4,330万円減少しました。町債は年々減少してきています。



基金

まちの貯金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う町の貯金です。

基金名	残高
財政調整基金	5億1,236万円
減債基金	14億795万円
公共施設等整備基金	5億1,920万円
人づくり育成基金	2億2,627万円
農業振興基金	1億6,636万円
福祉基金	2億244万円
丘のまちびえいまちづくり基金	1億8,857万円
光ファイバーテレビ放送網管理基金	650万円

財政指標

地方公共団体は毎年度、実質的な赤字や一部事務組合などを含めた実質的な将来負担額（負債）などを表す指標（健全化判断比率）を議会に報告し公表しています。平成24年度決算に基づく本町の健全化判断比率は、下表のとおりいずれも早期健全化基準を下回り、財政状況は前年度に引き続き健全であるという結果となっています。

○健全化判断比率

指標	説明	美瑛町	イエローカード	レッドカード
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	14.36%	20%
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計、企業会計の全ての会計の赤字の割合	赤字なし	19.36%	40%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	15.1%	25.0%	35%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	68.3%	350.0%	



決算の詳細は、美瑛町ホームページ (<http://www.town.biei.hokkaido.jp/>) に掲載していますのでご覧ください。

平成 24 年度の主な取り組みを紹介します

子ども・子育て支援

お子さんが生まれた時、
小中学校入学時にお祝いの品を贈呈

781 万円

将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、子どもと家族が深い絆や愛情のもとで成長する過程を応援する「丘のまちびえいすくすくサポート事業」を実施しました。

新生児／美瑛産米（10kg）引換券

誕生祝メッセージ入り写真立て 16 件

小学校入学／新入学児童学用品セット 67 組

中学校入学／指定制服及びジャージ 106 組



中学生までの医療費を全額助成

4,652 万円

子どもたちの健やかな成長と健康の増進を目的として、必要な医療が安心して受けられるように、中学 3 年生までの医療費を全額助成しました。

受診件数／ 19,492 件

対象人数／乳幼児 472 人

小学生 526 人

中学生 282 人



へき地保育所のすべり台を更新

462 万円

子どもたちが保育所で安心、安全に遊ぶことができるように、へき地保育所（美田、美馬牛、美沢、下宇莫別）の古くなったすべり台を新しく更新しました。



子育て支援事業の実施

154 万円

お母さんが安心して子育てできるように、0 歳から就園前のお子さんを対象に、育児不安などについての相談やあそびの場の提供を行いました。

○子育て支援センター利用状況

親子遊びの広場 1,268 人（588 組）

おもちゃライブラリー 2,737 人（1,218 組）

育児講座 143 人（71 組）

出張ひろば 375 人（173 組）

相談件数 27 件



まちの魅力向上

なかよし公園の改修 3,967 万円



子どもからお年寄りまで、さまざまな町民の憩いの場として利用されている公園のリニューアル事業として、古くなったなかよし公園の遊具や園路、トイレなどを改修しました。

商店街コミュニティ施設の整備

3,065 万円

旧スーパー店舗跡地を購入し、商店街や中心市街地の活性化を目的とした施設整備に向けての検討を行いました。



健康・医療・福祉

高齢者・障がい者に対する福祉サービスの提供

高齢者や障がい者の日常生活や社会生活を支援するため、通院に要する費用の助成や医療費の給付、補装具の給付などの事業を行いました。



○移送サービス・

除排雪サービス事業

高齢者や障がい者に対する移送サービスの提供や、冬期間の屋根の雪下ろしなどを行う除排雪サービスの提供に努めました。

241 万円

○更生医療給付事業

身体障がい者の更生に必要な医療（人工関節、血液透析など）に対する医療費の給付を行いました。

1,171 万円

○福祉ハイヤー借上事業

外出に支障のある身体障がい者に対して、ハイヤーを利用する費用を助成しました。

44 万円

高齢者福祉住宅を建設

1 億 4,401 万円

一人暮らしの高齢者が増えていることから、西町に高齢者福祉住宅（15室）を建設し、高齢者の住環境の充実に図りました。



予防接種や健診事業の推進

4,734 万円

町民の健康保持や改善のため、インフルエンザなどの予防接種、妊婦健診、がん検診などの費用を助成しました。また「びえいK・U（健診受けよう）運動」により、年に一度の健診について受診の習慣化を図る取り組みを実施しました。

○健診事業等受診者数

乳児健診	178 件
新生児訪問	70 件
妊婦健診	812 件
特定健診（基本健診）	1,126 人
乳がん・子宮がん健診	683 人
予防接種	3,270 人



防災・住環境整備

防災無線のデジタル化に向けた整備

十勝岳の噴火や大雨などの災害に備えるため、防災無線の全町デジタル化に向けた整備を進めました。24年度は鉄塔の整備や白金地区、美沢地区の戸別受信機220台を更新しました。

8,029 万円



定住促進住宅の整備

3,066 万円

旧消防職員住宅（本町3丁目）を改修して、町外から移住を希望している方に対して、移住先を決めるまでの間、体験居住ができる住宅の整備を行いました。



公営住宅の整備 1 億 5,424 万円

老朽化した旭町団地の建て替えを進めました。全4棟のうち、24年度は3号棟（8戸）の建設工事を実施し、住み良い住環境の整備を図りました。



教育／文化・スポーツ

特色ある教育活動の実施

55万円

基礎学力の向上を図るため、夏休みなどの長期休業中に「小学生学習ルーム事業」を実施しました。また、「心のプロジェクト事業」では、元プロ野球選手を講師に招き、ゲームの時間やトークの時間を通じて、子どもたちが目標や夢に向かって生き抜く力を身につける授業を実施しました。



各種イベントの開催

2,653万円

「丘のまちびえい」の魅力をも町の内外に発信し、交流人口の増加と町の活性化を図るため各種イベントが開催されました。25回目を迎えた「びえいヘルシーマラソン」は、全国各地から過去最多となる申し込みがあり、参加した多くの選手たちは力強い走りを見せてくれました。

○イベント参加者数

ヘルシーマラソン	4,823人
丘のまちフェスティバル	36,000人
美瑛センチュリーライド	703人
宮様国際スキーマラソン	841人

新図書館の整備

○外構等整備事業費

3,219万円

6月に新しい図書館がオープンしました。図書館フェスティバルや子ども映画会を開催するなど、利用者が親しみやすい環境づくりに努めました。またブックスタート事業（赤ちゃんに絵本を贈る）や乳幼児



からの読み聞かせにより、読書の大切さの普及に努めました。



区分	児童	一般（団体含）	計
登録者数	926人	6,620人	7,546人
延利用者数	4,513人	15,448人	19,961人
蔵書数	児童書 19,073冊	一般書 40,113冊	59,186冊
貸出冊数	19,258冊	69,292冊	88,550冊

農業

トマト共同育苗施設の整備に対する補助

3,400万円

トマトの育苗施設（農業研修センターのみり）の整備を実施する農協に対して補助を行いました。近年作付面積が拡大しているトマトの育苗ベッド不足を解消し、生育が均一で健全な苗の生産を可能にすることでトマト生産の振興を図りました。



農作物の鳥獣被害への対策

475万円

エゾ鹿などの有害鳥獣による農業被害対策のため、エゾ鹿や熊の捕獲に要する経費や狩猟の資格取得に要する経費を、猟友会旭川支部美瑛部会に対して助成しました。

エゾ鹿捕獲頭数	1,021頭
熊捕獲頭数	11頭
狩猟免許助成件数	3件

